JFA バーモントカップ 第３６回全日本U-12フットサル選手権大会栃木県大会
実施要項

１．名　　称

JFA バーモントカップ 第36回全日本U-12フットサル選手権大会栃木県大会

２．主　　催

㈶栃木県サッカー協会

３．後　　援

朝日新聞社　スポーツ庁（予定）

４．主　　管

㈶栃木県サッカー協会フットサル委員会

５．特別協賛

ハウス食品グループ本社株式会社

６．協　　力

株式会社モルテン　栃木県ジュニアサッカー連盟

７．日　　程

＜開催日＞　7月４日（土）・7月５日（日）

＜会　場＞　県北体育館，県南体育館，清原体育館

８．参加資格

（１）フットサルチームの場合

① 公益財団法人日本サッカー協会（以下，「日本協会」とする。）に「フットサル４種」の種別で加盟登録した単独チームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから，複数のチームで参加できる。

② 前項のチームに所属する２０１４年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は１チームあたり３名までとする。

（２）サッカーチームの場合

① 日本協会に「４種」の種別で加盟登録した単独チームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから，複数のチームで参加できる。

② 前項のチームに所属する２０１４年4月2日以降に生まれた選であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は１チームあたり３名までとする。ただし，準加盟チームはこの限りでない。

（３）都道府県大会，地区大会を通して，選手は，他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合，またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し，両方のチームが参加する場合を含む。

（４）選手は，複数のチームで参加できない。

（５）チーム代表者は２０歳以上で当該チームを指導掌握し，責任を負うことのできる者であること。ただし，複数のチームの代表者を兼ねることはできない。

（６）１チームあたり３～２０名とし，過半数が県内在住または在勤・在学者により構成されたチームであること。

（７）登録選手は傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

（８）チームにフットサル審判資格を取得しているものが２名以上いること。

９．参加チームとその数

参加チームは，次の各号により選出された２４チームとする。

① ７地区より各１チーム

② 前年度県大会優勝チーム地区より１チーム（宇河地区）

② 前年度地区予選大会参加チーム数の多い地区から１６チーム（ドント方式で各地区に配分）

北那須(2)，塩谷・南那須(3)，宇河(4)，上都賀(1)，芳賀(2)，下都賀(2)，両毛(2)

＜前年度の各地区予選参加チーム数＞

北那須(5)，塩谷・南那須(10)，宇河(20)，上都賀(4)，芳賀(6)，下都賀(7)，両毛(6)

北那須	塩・那	宇河	上都賀	芳賀	下都賀	両毛	計
３	４	７	２	３	４	１	２４

１０．大会形式　原則として以下の通りとする。

（１）１次ラウンド

① ２４チームを３チームずつ８グループに分けてリーグ戦を行い，各グループ１位チームの８チームが決勝ラウンドへ進出する。ただし，各地区優勝チームは同ブロックに入らないこととする。宇河地区は，優勝・準優勝チームは同ブロックに入らないこととする。

② １次ラウンドにおける順位の決定方法は，勝ち３，引き分け１，負け０とし，勝点の多い順に決定する。なお，勝点の合計が同一の場合は，以下の項目に従い順位を決定する。

不戦勝は３－０とする。

１）グループ内の総得失点差

２）グループ内の総得点数

３）下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

ⅰ 警告１回　１ポイント

ⅱ 警告２回による退場１回　３ポイント

ⅲ 退場１回　３ポイント

ⅳ 警告１回に続く退場１回　４ポイント

４）抽選

（２）決勝ラウンド

１次ラウンド各グループ１位チーム，計８チームによるノックアウト方式で行う。第３位決定戦は行わない。

１１．競技規則　大会実施年度の『フットサル競技規則』による。

１２．競技会規定

以下の項目については，本大会の規定する。

（１）ピッチ

① 大きさ：原則として，３６m×１８mとする。（ただし，使用会場による）

センターサークルの半径：2.5m
ペナルティーエリアの四分円の半径：５m
ペナルティーマーク：５m
第２ペナルティーマーク：８m
交代ゾーンの長さ：４m
タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ４m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離
フリーキック：４m
コーナーキック：４m
キックイン：４m

（２）ボール
試合球：モルテン製ヴァンタッジオ３号フットサル 3000

（３）競技者の数
競技者の数：５名
交代要員の数：５名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：２名以内。（準加盟チームについては，その限りとしない。）

（４）チーム役員の数：３名以内（ただし，通訳が登録されている場合は４名以内）

（５）競技者の用具
① ユニフォーム
(ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
(イ) フィールドプレーヤー，ゴールキーパーともに，色彩が異なり判別しやすい１着以上のユニフォーム（シャツ，ショーツ，ソックス）を参加申込書に記載し，各試合には必ず携行すること。（正・副２着以上が望ましい。）
※ 全国大会では正・副２着のユニフォームを持参しなければならない。
(ウ) チームユニフォームのうち，シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合，その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで，かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。ただし，ケガや退場処分等の突発的な諸事情により，交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り，主審の判断により，ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォーム等で代用することができる。
(オ) シャツの前面，背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり，かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
(カ) 選手番号については１から 99 までの整数とし，０は認めない。１番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ)　ユニフォームへの広告表示については，日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし，ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク)　正・副の２色については明確に異なる色とする。

(ケ)　主審は，対戦するチームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは，両チーム立会いのもとに，その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ)　前項の場合，主審は両チームの各２組のユニフォームのうちから，シャツ，ショーツおよびソックスのそれぞれについて，判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ)　ソックスにテープまたはその他の材質のものを，または外部に着用する場合，ソックスと同色でなくてもよい。

(シ) アンダーシャツの色は問わない。ただし，原則としてチーム内で同色のものを着用する。ゴールキーパーは除く。

(ス)　アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし，原則としてチーム内で同色のものを着用する。ゴールキーパーは除く。

※　(サ)，(シ)，(ス)については，全国大会では適用されない。

(セ)　膝および腕のプロテクターを着用する場合，シャツの袖の主たる色と(腕のプロテクター)，ショーツまたはトラックスーツのパンツの主たる色(膝のプロテクター)と同じ色でなければならず，過度に大きなものであってはならない。

色が合わせられない場合，シャツの袖やショーツ(またはトラックスーツのパンツ)がどのような色であっても，黒または白のプロテクターを着用することができる。シャツの袖またはショーツまたはトラックスーツのパンツと色が合わないプロテクターを着用する場合，そのプロテクターはすべて同じ色でなくてはならない。(黒か白で)

※プロテクターの色の組み合わせは競技者一人一人に適用され，各チームすべての競技者のプロテクターが同じ色，同じ組み合わせである必要はない。

(ソ)　その他のユニフォームに関する事項については，日本協会のユニフォーム規定に則る。

②　靴

キャンバス，または柔らかい皮革製で，靴底がゴムまたは類似の素材でできており，接地面が飴色，白色，もしくは無色透明のフットサルシューズ，または体育館用シューズタイプのものとする。（スパイクシューズおよび靴底の接地面は凹凸があるもの，ピッチ面を傷つけたり，着色するおそれのあるシューズは使用できない。）ただし，ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合には，着用可能とする。

③　ビブス：交代要員は，競技者と異なる色のビブスを用意し，着用しなければならない。
（ユニフォームのシャツと異なる２色のビブスを準備・携行しなければならない。）

④　キャプテンアームバンド

日本協会ユニフォーム規定に準拠したアームバンド，または単色のアームバンドを着用しなければならない。

（６）試合時間

①　１次ラウンド

２０分間（各１０分間からなる２つのピリオド）のランニングタイムとし，ハーフタイムのインターバルは３分間（第１ピリオド終了から第２ピリオド開始まで）とする。

② 決勝ラウンド

１６分間（各８分間からなる２つのピリオド）のプレーイングタイムとし，ハーフタイムのインターバルは３分間（第１ピリオド終了から第２ピリオド開始まで）とする。

（７）試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① １次ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド

ＰＫ戦により勝敗を決定する。ＰＫ戦に入る前のインターバルは１分間とする。

③ 決勝

６分間（各３分間からなる２つのピリオド）の延長戦を行い，なお決しない時にはＰＫ戦により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバルは３分間とし，ＰＫ戦に入る前のインターバルは１分間とする。

13．懲　罰

（１）本大会において退場を命じられた選手・役員は，自動的に本大会の次の １ 試合に出場できない。

（２）本大会期間中に警告の累積が２回に及んだ選手・役員は，自動的に本大会の次の１試合に出場できない。

（３）前項により出場停止処分を受けたとき，１次ラウンド終了時点で警告の累積が１回のとき，または本大会の終了のときに，警告の累積は消滅する。

（４）本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は，全国大会を懲罰規定上の同一競技会とみなし，順次消化するものとする。全国大会に出場しない場合は，当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし，警告の累積によるものを除く。

（５）参加資格に違反，その他不都合な行為のあった場合は，規律・フェアプレー委員会に諮り，その選手およびチームの処分を決定する。

（６）その他，本大会の懲罰に関する事項については，本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は県協会フットサル委員会委員長とする。

14．参加申込み

（１）１ チームあたり２４名（選手２０名，役員３名　ただし，通訳が登録されている場合は４名）を上限とし，選手は地区予選大会に登録している選手であること。

（２）申込みは，大会参加費の振込みならびに登録票・参加申込書に必要事項を記入の上，下記期日までにメールで行うこと。

① 登録票・参加申込書　（申込み締め切り日までに，下記宛メールすること。PDF 不可。）

② プライバシーポリシー同意書

③ ユニフォーム広告掲示（回答）の写し　※ユニフォームに広告がある場合のみ

④ 大会参加費納入報告書　（振込み明細書のコピーを添付すること。）

※②③④は，代表者会議に持参・提出すること。メール送付不要。

メール送付先：（公社）栃木県サッカー協会フットサル委員会　梅澤　tochigi.ff.2002@gmail.com

（３）チーム名は短縮語を除き，日本語で表記しなければならない。

（４）申込締切日：２０２６年　６月　１０日（水）
（５）前項の申込み締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。
15．参加費　：　２０，０００円
振込先口座：足利銀行　一条町支店　普通　３２９８０３４
公益社団法人栃木県サッカー協会（一般）　代表理事　鈴木　武明
※　必ず「チーム名」を明記して，申込み締め切り日までに振込のこと。
16．代表者会議
（１）日　時　　６月　１３日（土）１８時から
（２）場　所　（公社）栃木県サッカー協会事務所　駐車場は別途案内
※　代表者会議に無断欠席をした場合，不参加扱いとする。
＜持参するもの＞
① プライバシーポリシー同意書
② ユニフォーム広告掲示（回答）の写し　※ユニフォームに広告がある場合のみ
③ 大会参加費納入報告書　（振込み明細書のコピーを添付すること。）
④ 参加申込書に記載したユニフォーム（正・副），ビブス
17．電子選手証
各チームの登録選手は，原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし，写真貼付により，顔の認識ができるものであること。
※選手証とは，日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの，またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
18．マッチコーディネーションミーティング
予選ラウンドは，代表者会議の際にユニフォームの色を決定し，試合開始 30 分前までにメンバー表４部（チームで印刷）を本部に提出すること。
決勝ラウンドは，前の試合の第１ピリオド終了時からマッチコーディネーションミーティングを行う。ただし，第１試合目については，試合開始 45 分前とする。
＜マッチコーディネーションミーティング（決勝ラウンドのみ）に持参するもの＞
① ユニフォーム（正・副），ビブス（２色）
② メンバー表（４部/試合）　　※　メンバー表は別添のシートを使用すること。
③ 選手証または登録選手一覧
19．組合せ：代表者会議において抽選を行い決定する。
20．表　彰　：優勝，準優勝，第３位のチームを表彰する。
21．代表資格　：優勝チームは，栃木県代表して全国大会に出場する権利を有する。
＜全国大会＞　８月９日(日)・10 日(月)・11 日(祝火)
駒沢オリンピック総合運動場体育館置屋内球技場（東京都）
21．　傷害補償：チームの責任において傷害保険に加入していること。
22．　負傷対応
競技中の疾病，傷病等の応急処置は主催者側で行うが，その後の責任は負わない。また，障害および会場の備品破損に対して，県協会および大会関係者は一切の責任を負わないものとする。

23. その他

① 試合日程は，栃木県協会フットサル委員会内で協議し決定する。

② 参加チームは，栃木県協会フットサル委員会において特別な事情がある場合，日程等の変更に応じなければならない。

③ 大会要項に違反し，その他，不都合な行為のあった個人またはチームの出場を停止する。勝ち点を剥奪する場合もある。

④ ピッチレベルでの水分等の補給は，指定した場所でのみ認める。ピッチ内は認めない。

⑤ 本大会の試合に関する動画・写真等の権利は全て栃木県協会フットサル委員会に帰属する。

⑥ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。内履きと外履きの履き替えを徹底する。

⑦ 指定された場所以外でのボールを使用は禁止する。

⑧ 会場準備および会場の片づけについては，大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。

⑨ 参加に要する経費は，すべて参加者負担とする。

⑩ 本実施要項に記載のない事項については、栃木県フットサル委員会にて決定する。

24. 問い合わせ先

（公社）栃木県サッカー協会フットサル委員会　梅澤　　メール： tochigi.ff.2002@gmail.com